

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: AXIOM PRO

COLOR : PURPLE / PINK / BLACK

COVER STOCK: R4S™ HYBRID REACTIVE

RG : 2.48(MED/15P) ΔRG:0.050 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 4000-Grit ABRALON®

TRACK FLARE POTENTIAL : 5 -6" (MED-HIGH)

BACK END:18 LENGTH : 15 (1-20)

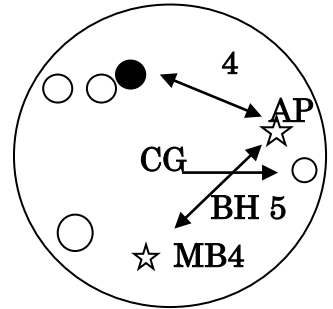
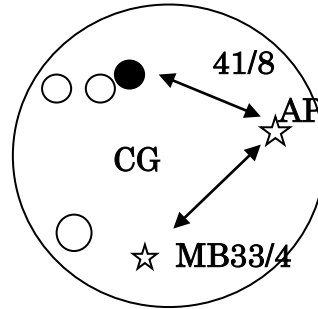


2021 年 1 月 15 日

レイアウト例

AXIOM PRO

AXIOM



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

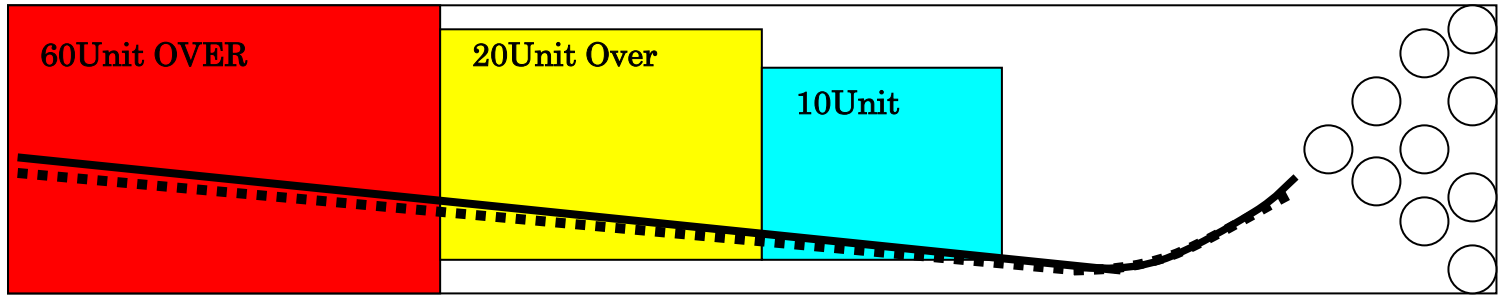
【MEDIUM OIL 編】

CA52.5 度/PSA2

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

CA52.5 度/PSA2

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/8



0F

15F

35F

40F

比較品ライン

AXIOM PRO

AXIOM

【レーン状況】 アンボイマシンのレーンメンテでドレッシングは 40F までで、バックエンドはクリーニング、手前はオイルスプレーで増量しました。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

AXIOM PRO は表面素材が R4S ハイブリッドで前作と比べるとレーン手前で噛み始めるので立上りが早い分ブレイクポイントが手前になりました。内臓されているオービタルコアの継続性のある転がりはパワーロスする事無いバックエンドリアクションを生み出すためピンアクションも凄いです。

【ここがポイント】

アクシオムシリーズは世界的にマスターラインにマーヴェル、IQ、フェイズと同様に確たる位置を築き上げました。アクシオム最大限の魅力はコア中心に比重の重い FE 素材を内蔵している事で慣性数値より転がりが非常に良く、上下にフリップブロックが無いので一定の継続性のある軸移動を生むことで投げ易さを感じつつも曲がりも大きく出る事ですね。今回の AXIOM PRO も初代のいい所を継承して、使えるレーンコンディショニングも幅広く感じます。NeX 素材製品とは異なり、立上りが早いですがポケットに本当に合わせやすいボールですね。ピンアクションも良く、また一つボウラーの攻略幅が増える製品に仕上がっています。



発売予定 : 2021 年 4 月下旬 希望小売価格 ¥49,000 円 (税別)

石原 章夫プロ 【(株)ハイ・スポーツ専属ボウラー】 テスト協力センター : アイビーボウル向島

